

広報

11 November 2023

# やまきた

みんなで作る  
魅力あふれる元気なまち やまきた

「山北のお峰入り」  
記念公演特集号



特集／6年ぶりの開催！  
ユネスコ無形文化遺産  
「山北のお峰入り」...2

町職員の給与などに関する概要...6

げんきサポート...14

生涯学習センター通信...15

広報や議会だよりが  
手軽に読めます！

マチイロ

スマートフォンアプリ  
「マチイロ」で配信中！



町公式Instagram yamakitagram

町公式X (旧Twitter) @yamakita\_town



「修行踊り」の「厳粛さ」



「四節踊り」の「静かさ」



「おかめ」の「滑稽さ」

—伝統の演技—



「万燈」の「華やかさ」



“幾何学的”な動きを見せる「棒踊り」



演者勢ぞろいの「道行き」

厳粛なるもの 静かなるもの  
華やかで、滑稽で  
そして幾何学的なるもの

—引き継がれる伝統—

ユネスコ無形文化遺産

「山北のお峰入り」



みねお峯入り保存会による解説



演技に華を添える笛と太鼓の調べ



神明社で披露された「棒踊り」

伝統をつなぐ

午後からは、山北駅前商店街での「道行き」の披露を経て、会場を共和地区へ移しました。あいにくの雨により、神明社（高杉地区）での「伝承公演」は規模を縮小しての開催となりましたが、山あいでの披露される演技は一味違う厳かさが感じられ、思わず息をのんでしまう瞬間がありました。記念公演を演じ切り、さらに悪天候にもかかわらず、演者の皆さんからは代々この地で受け継がれてきた文化をさらけ出す、熱い思いが伝わってきました。この思いによって、今後も伝統はつながっていくことでしょう。

伝統を魅せる

午前は、川村小学校にてユネスコ無形文化遺産登録記念公演が実施されました。事前販売されたチケットはほぼ売り切れ、当日は約1,200名の観客が訪れました。観客の皆さんは、「厳粛さ」「滑稽さ」などが混在する演技に魅了され、思い思いにカメラやスマートフォンで公演の様子を撮影するなど、お峰入りの演技に見入っていました。



子どもが演じる「ほろかご」

見るものを引き付ける「鹿枝踊り」(奴)

8種目11演目の演技で構成される、山北のお峰入り。その演技は、「能」に通じる【厳粛さ】、【静かさ】や、「万燈」などの【華やかさ】、「おかめ」の【滑稽さ】が共存する、まさに【幾何学的なるもの】です。町ホームページではこれら演技について詳しく紹介していますので、併せてご覧ください。



ホームページはこちら

共和地区に伝承されている民俗芸能「山北のお峰入り」。ユネスコ無形文化遺産に登録された「風流踊り」の一つでもあり、町内外から多くの注目を集めました。今月号では、10月8日に6年ぶりに開催された山北のお峰入りを特集します。

～公演を終えて～

町長・お峯入り保存会長からのごあいさつ

「山北のお峯入り」ユネスコ無形文化遺産登録記念公演が多くの皆さまをお迎えした中で盛大に開催されましたことを、町長として大変うれしく思っております。また、長年にわたり民俗芸能を継承されてきたお峯入り保存会へ深く敬意を表するとともに、町民の皆さまをはじめ、多くの方々のご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

一方、山北のお峯入りを含む民俗芸能の保護、継承は重要な課題の一つです。この公演を経て、160年もの長きにわたり伝承されてきた山北のお峯入りを、未来の世代へ伝えていくことが私たちの使命であると、改めて感じました。

町としまでも山北のお峯入りが大切に継承されるよう取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



山北町長  
湯川 裕 司

「山北のお峯入り」ユネスコ無形文化遺産登録記念公演に際しましては、多くの皆さまに会場へお越しいただき、ありがとうございました。

今回の公演は文久3年の公演から21回目の公演であり、今年で160年の節目になりました。また、今回の公演では「山北のお峯入り連絡協議会」を立ち上げるなど、町を挙げてのイベントとなりました。ユネスコ無形文化遺産である山北のお峯入りとして恥じない公演ができましたことも、関係各位のご支援、ご協力の賜物であると感謝いたします。

次回の公演は5年後になりますが、来年2月11日に海老名市で開催される「カナガワ リ・古典プロジェクトin海老名」で演技を披露する計画もされております。引き続き皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます、お礼のごあいさつといたします。



お峯入り保存会会長  
杉本 君 雄

伝統の『あかし』



世界が認めた  
「風流踊」

国指定重要無形民俗文化財（昭和56年1月21日指定）である「山北のお峯入り」は、令和4年11月30日、「風流踊」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。風流踊とは、「華やか」「人目を惹く」という「風流」の精神を体現し、衣装や持ちものに趣向をこらして、歌や笛、太鼓などの囃子に合わせ踊る民俗芸能です。

ユネスコ無形文化遺産への登録は、貴重な民俗芸能として山北のお峯入りが認められた「あかし」でもあり、同時に、山北のお峯入りの名が知られる大きなきっかけとなりました。



伝統の『記録』

山北のお峯入りは、歌や踊りをすべて口伝で伝承されています。その歴史は古く、史料で確認できる最も古い公演の記録は文久3年（1863年）の公演です。現在に至るまでの160年と長きにわたり、その文化は脈々と受け継がれてきました。

今回の公演は、記録上21回目の公演となります。「文久」から「令和」まで、数々の時代を継承されてきた山北のお峯入り。歴史に刻まれた記録が、また一つ更新されました。

～「文久」から「令和」まで～

160年にわたる公演の記録

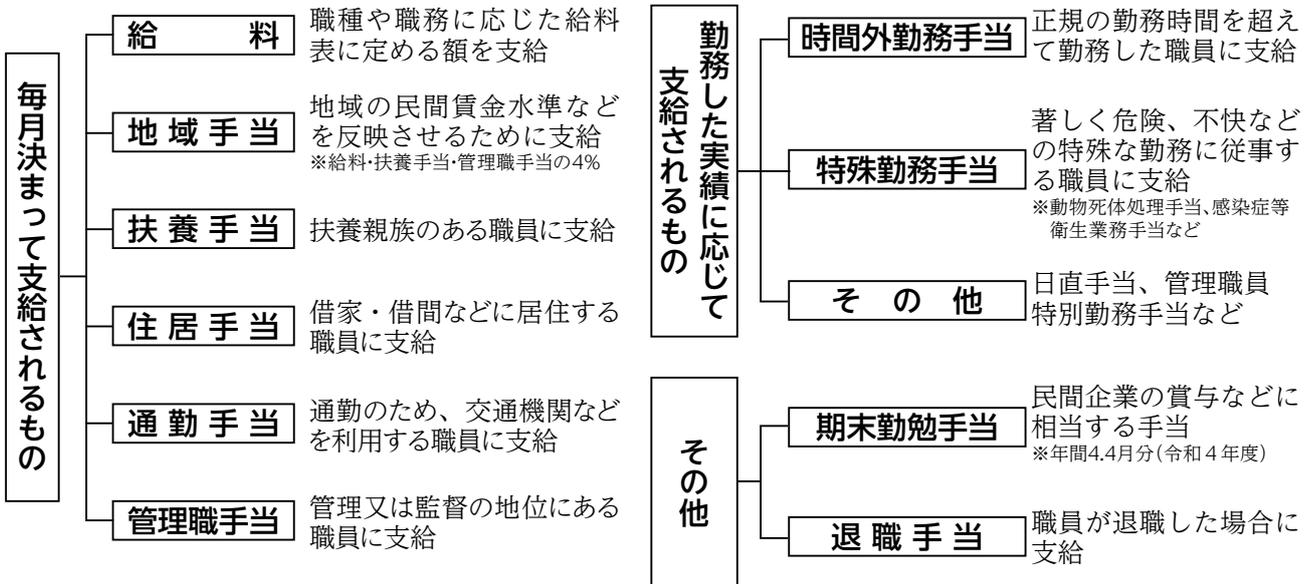
- |    |  |
|----|--|
| 21 | 令和5（2023）年10月8日<br>ユネスコ無形文化遺産登録記念公演・伝承公演（川村小学校・高杉神明社境内）    |
| 20 | 平成29（2017）年10月8日<br>伝承公演「日本山岳修験学会学術大会併催」（山北町役場駐車場・高杉神明社境内） |
| 19 | 平成24（2012）年10月14日<br>伝承公演（山北町役場駐車場・高杉神明社境内）                |
| 18 | 平成19（2007）年10月14日<br>伝承公演（山北町役場駐車場・高杉神明社境内）                |
| 17 | 平成14（2002）年10月13日<br>伝承公演（老人憩いの家広場・高杉神明社境内）                |
| 16 | 平成8（1996）年10月13日<br>伝承芸能（山北町役場駐車場・高杉神明社境内）                 |
| 15 | 平成5（1993）年10月17日<br>伝承公演（共和小学校）                            |
| *  | 平成2（1990）年10月21日<br>小田原市制50周年記念県民俗芸能大会出演                   |
| 14 | 昭和56（1981）年10月10日<br>国指定重要無形民俗文化財指定記念公演                    |
| 13 | 昭和50（1975）年2月2日<br>国選択指定及び横浜県民ホールこけら落とし公演出演                |
| 12 | 昭和48（1973）年10月16日<br>記録映画作成のための公演                          |
| 11 | 昭和43（1968）年11月3日<br>県企業庁跡地で公演                              |
| 10 | 昭和43（1968）年10月16日<br>明治百年記念伝承公演                            |
| 9  | 昭和39（1964）年10月16日<br>伝承公演                                  |
| *  | 昭和37（1962）年5月20日<br>関東民俗芸能大会（群馬県高崎市）出演                     |
| 8  | 昭和28（1953）年11月7日<br>山北高校グラウンドでの公演                          |
| 7  | 昭和26（1951）年10月16日<br>伝承公演                                  |
| 6  | 昭和25（1950）年10月16日<br>伝承公演                                  |
| 5  | 昭和10（1935）年8月20日<br>紀元2600年記念のため鎌倉宮で公演                     |
| 4  | 昭和9（1934）年10月16日<br>昭和年代 復活伝承                              |
| 3  | 明治31（1898）年10月16日<br>伝承公演                                  |
| 2  | 明治14（1881）年8月16日<br>伝承公演                                   |
| 1  | 文久3（1863）年8月16日<br>伝承公演                                    |

# 町職員の給与などに関する概要

## — 人事行政の運営等の状況 —

町職員の給与・職員数などの状況について、令和5年4月1日現在の概要をお知らせします。

### 給与の種類



### 級別職員数

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主任主事	主査	副主幹 副技幹	主幹 技幹	課長	参事	
職員数	11人	18人	30人	26人	24人	16人	16人	3人	144人
構成比	7.6%	12.5%	20.8%	18.1%	16.7%	11.1%	11.1%	2.1%	100%

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

### 一般行政職の初任給

区分	初任給額
大学卒	186,900円
高校卒	160,300円

### 一般行政職の経験年数別給料月額

区分	経験10年	経験15年	経験20年
大学卒	256,800円	302,400円	353,400円
高校卒	226,100円	262,700円	310,300円

### 平均給料月額及び平均年齢

区分	平均給料	平均年齢
一般行政職	300,345円	38歳6か月

### 特別職の報酬などの状況

	区分	月額		区分	期末手当年間
給料	町長	769,000円	期末手当	町長	4.05月
	副町長	630,000円		副町長	
	教育長	583,000円		教育長	
報酬	議長	356,000円		議長	4.15月
	副議長	279,000円		副議長	
	議員	255,000円		議員	

※詳しい情報は、町ホームページの『人事行政の運営等の状況』をご覧ください。

## 令和5年秋開始接種についてのお知らせ

※本紙に掲載している情報は、10月18日時点の情報です。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される冬を控え、町では、「令和5年秋開始接種」を実施しています。自己負担なし（全額公費）となる特例接種は今年度末で終了することが決まっていますので、この機会にワクチン接種をご検討ください。

### 接種の概要

対象	生後6か月以上のすべての方
使用するワクチン	オミクロン株派生型「XBB」系統対応1価ワクチン（ファイザー社又はモデルナ社製） ※厚生労働省では、「インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンを同時に接種しても安全性や有効性に問題はない」としています。
費用	無料
接種方法	町から送付する接種券をご用意いただき、接種を実施している医療機関に予約のうえ、接種を受けてください

### 乳幼児・小児の接種についてのご案内

現在、乳幼児（生後6か月から4歳まで）及び小児（5歳から11歳まで）の接種で使用する乳幼児用及び小児用ワクチン（ファイザー社製）の供給量が少なく、今後の供給についても未定となっています。そのため、接種予約は医療機関ではなく、町で一括受付します。接種を希望される方は、町から送付する接種券をご用意のうえ、「山北町新型コロナワクチンコールセンター」までご連絡ください。

※ワクチンの供給状況により予約から接種までお待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※町外の医療機関で接種を希望される方は、その医療機関に直接ご相談ください。

【予約先】「山北町新型コロナワクチンコールセンター」

フリーダイヤル（電話）0120-497-333（平日9時～17時）

【問合せ】保険健康課健康づくり班（電話）75-0822

## 山北町あんしんメール・防災行政無線テレホンサービスのご案内

### あんしんメール

防災や観光などの情報を配信していますので、ぜひ登録をお願いします。

#### 【登録方法】

次の「空メール送信先」を宛先に入力して空メールを送信してください。送信後に登録案内メールが届きますので、内容をご確認いただき、必要事項を登録してください。

空メール送信先

宛先  
t-yamakita@io.dataeast.jp



登録画面へはこちらから

### 防災行政無線テレホンサービス

放送から24時間以内であれば、次の電話番号に電話いただくと、防災行政無線でいつものような放送がされたか確認することができます（通話料は利用者負担です）。防災行政無線が聞きづらかった場合や、もう一度聞きたい場合などにご利用ください。

#### ▼防災行政無線

テレホンサービス

（電話）75-3300

【問合せ】地域防災課防災安全班

（電話）75-3643

町から発信する情報の収集手段の一つとして、ぜひご活用ください。

スポーツ  
の秋!

# やまきたスポーツの秋祭り!!

SUP体験



カヌー森林ツアー



パークゴルフ体験



河村城クエスト



山北高校生のサッカー教室



やまきたリレーミニマラソン



山北高校生のバスケットボール教室



文化財めぐりウォーキング



10月1日、「第2回やまきたスポーツの秋祭り」が開催されました。やまきたスポーツの秋祭りは、「参加・体験・交流を育むスポーツ環境づくり」をめざし、昨年度から実施している新たなスポーツイベントです。  
今回は、カヌー森林ツアーやSUP（スタンドアップパドルボード）の体験教室、山北高校生によるスポーツ教室などさまざまなスポーツイベントを開催しました。各イベントでは、参加者の皆さんが思い思いにスポーツを楽しんでいました。

# 鉄道の町山北 D52フェスティバル が開催！

10月8日、山北鉄道公園周辺で「鉄道の町山北D52フェスティバル」が開催されました。新型コロナウイルスの影響などにより5年ぶりの開催となった今回。同日に「山北のお峰入り」が開催されたこともあり、多くの人々が訪れました。

当日は、D5270マスコットキャラクターの「でごにい」、「でごみい」がお出迎え。D52の運行では、山北駅周辺に「鉄道の町」を思わせる汽笛が響きわたっていました。



たくさんのプラ電車に興味津々!



でごにいとでごみいも、プラ電車の迫力にびっくり!



D52、でごにいと  
記念撮影。  
ハイ、ポーズ!!



D52グッズ、  
ゲット!



塗り絵コーナー。上手に塗れたかな?!

# ふるさと回帰フェアに参加しました！



来場された方からの相談を受けました



「山北のお峰入り」グッズなどの販売も大盛況！

町では、9月17日に東京国際フォーラムで開催された移住イベント「第19回ふるさと回帰フェア2023」と「日本全国ふるさとマルシェ」に参加しました。これらのイベントは、NPO法人ふるさと回帰支援センターが開催する「移住」や「地方暮らし」を考えている方を対象とした全国最大規模の移住マッチングイベントで、全国約450の自治体・団体がブースを出展しました。

イベントには21,429人の方が来場され、山北町はこのうち44組の方と移住についての相談を行うことができました。「山北町を紹介するテレビ番組で町のことを知った」とお話された方も多く、会場での「山北のお峰入り」グッズなどの販売と合わせ、山北町を知っていただく大きな機会となりました。

【問合せ】 定住対策課定住対策班（電話）75-3650



## 大好評!! クイズ『なぞ解きい!でごにい!!』



山北のお峰入り、みんなは見たかな? 今月号も応募してね!

正解者の中から抽選で、商品をプレゼント!

クイズの答えは広報やまきたのどこかのページに隠されています。広報を読んで答えを見つけてみてくださいね。皆様からのご応募お待ちしております!!



### 11月号クイズ!!

Q. 6年ぶりに開催された「山北のお峰入り」。記録に残っている最も古い公演は、いつだったかな?

**〇〇3年**

〇〇に入る漢字を答えてね!  
(とても歴史のある民俗芸能だね!)



応募締切りは  
**11月24日(金)消印有効**  
当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

**応募方法**

はがき又は町ホームページの応募フォームよりご応募ください。

- はがきの場合 (次の内容を記入)  
クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号
- 応募フォームの場合  
町ホームページの「なぞ解きい!でごにい!!」の応募フォームより必要事項を入力

はがき郵送先  
〒258-0195  
山北町山北1301-4  
山北町地域防災課  
広報やまきた担当

10月号の答え  
でごみい



←  
こちらからも  
応募できます。

【問合せ】 地域防災課地域協働班（電話）75-3643

# 神奈川県立山北高等学校 生徒の活動紹介

～知る・探る・実践する 高校生が挑む未病・地域防災・SDGs in 2023～

## 1年生 「山北町を知る」

総合的な探究の時間「未来探究」では、9月22日に山北町都市農村交流活性化推進協議会のご協力をいただき、1年生がフィールドワークを実施しました。山北町の名所、特産品、歴史などの説明をお聞きし、山北町についての理解を深めました。今後も継続して課題解決に向けた研究を行い、地域と協働した探究活動の取り組みをとおして、自ら表現する力を養っていきます。



## 「やまきたスポーツの秋祭り」に参加しました!

10月1日、山北町主催の「やまきたスポーツの秋祭り」にて、本校生徒が子どもたちとサッカー・バスケットボール教室を実施しました。会場には元気な歓声が響いていました。



## 4年ぶりに山高祭(文化祭)開催!

4年ぶりの開催となった山高祭。9月9日の一般公開には、多くの地域の皆さんにご来校いただき、ありがとうございました。



1年生はSDGsのポスター発表をしました!



※詳しい活動内容は、神奈川県立山北高校ホームページをご覧ください。  
【問合せ】神奈川県立山北高等学校 (電話) 75-0828 (代表)





# みんなで広げよう 思いやりと笑顔のあふれる まちづくり

みんなのしあわせ わたしのねがい  
「人権」・・・じんけん  
それはやさしさ・あたたかさ・ふれあい

第125号

令和5年11月1日 山北町教育委員会

幅広い年代の方に読んでいただけるよう、見出し・本文にふりがなを振っています。

## 疾病等にかかる人権問題

令和元年（2019年）に発生した新型コロナウイルス感染症では、感染された方やその家族、医療関係者などに対する心ない言動や、SNSなどでの誹謗中傷が広がりました。こうした偏見や差別は、感染症に対する知識や理解の不足によるものでした。

令和5年（2023年）5月から、新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」へ引き下げられました。医療提供体制は基本的に季節性インフルエンザなどの感染症と同様になり、これまで行っていた外出自粛やマスクの着用などの感染防止対策も個人の判断、自主的な取り組みが基本となりました。しかし、新型コロナウイルス感染症が無くなったわけではありませぬ。

感染症に対する不安や恐れが蔓延する社会情勢においてもお互いを尊重することが大切であり、今後も、人権啓発活動に着実に取り組んでいく必要があります。今回は、「疾病等にかかる人権問題」について考えていこうと思います。



## ハンセン病による偏見と差別

ハンセン病は、昔は「らい病」と呼ばれ、人に感染するとされてきたことから、多くの患者が隔離されました。平成8年（1996年）に「らい予防法」が廃止されるまで続いたこの隔離政策について、遅くとも昭和35年（1960年）以降は隔離する必要がなくなったことを、平成13年（2001年）に熊本地方裁判所は認めました。しかし、それ以降も元ハンセン病患者の宿泊が温泉ホテルに拒否されるなど、偏見や差別の問題が残りました。

過去の誤った法律に基づいて、ハンセン病患者を強制的に療養所に収容したことにより、社会にハンセン病に対する偏見や差別意識がもたらされました。そして、ハンセン病患者本人のみならず、家族や親族までもが耐え難い苦痛や苦難を受けました。

## ハンセン病療養所 全国配置図

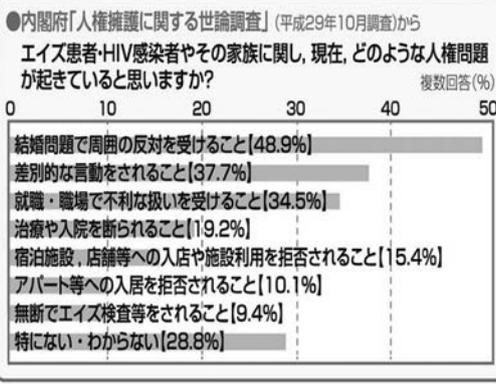


現在、日本には国立・私立をあわせて14カ所のハンセン病療養所があります。設置当初は隔離が目的であったため、その多くは交通の不便なところにあります。

## エイズ患者の人権

「エイズ（AIDS）」は、さまざまな病原体から体を守る「免疫機能」が働かなくなる病気です。HIVというウイルスに感染することで発症します。HIVは非常に感染力が弱いウイルスのため、せきやくしゃみ、風呂やトイレの共用などの日常生活ではまず感染しないといわれています。

しかし、内閣府の調査では、感染経路や立場により、エイズ患者・HIV感染者に対する偏見が根強く残っていることがわかっています。



令和3年度版 人権の擁護（法務省人権擁護局）

## 風評被害や人権侵害事例

「未知なもの」や「恐れ」から、風評被害や人権侵害につながった事例は数多くあります。

○昭和29年のビキニ環礁（太平洋西部、マーシャル諸島北部にある環礁）での水爆実験で日本の船舶である第5福竜丸が被ばくした際に、「マグロ・カツオはすべて危険だ」というたわふさによって販売量が減り、漁業関係者が大きな被害を受けました。

○高度経済成長期（1950年代後半から1970年代）に、新潟水俣病、四日市公害、イタイイタイ病及び熊本水俣病という公害により大きな被害が発生しました。原因が不明なため、「タタリ」や「伝染病」と誤解され患者などが差別を受けることがありました。

○東日本大震災の後、福島ナンバーの車が給油を断られたり、福島県からの転入者がスクリーニング（放射能検査）証明書の提示を求められたりするなど、福島県民への差別的な扱いが生じました。

こうした人々に対する偏見・差別を解消するためには、周りの人が正しい知識と理解を深め、患者やその家族の人権に配慮し、支えていく必要があります。



レッドリボン（赤いリボン）は、世界エイズデーキャンペーンをはじめ、HIV/エイズに関する運動の世界的なシンボルです。赤いリボンをシンボルにした運動は、その考えに共感した人々により国境を越えた世界的な運動として発展し、UNAIDS（国連合同エイズ計画）のシンボルマークにも採用されています。レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見を持っていない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。



## 令和5年度山北町人権講演会

今年の人権講演会は、落語家・桂ぼんば娘さんを講師に迎え、開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

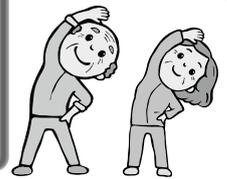
桂ぼんば娘さんは、小・中学校時代に自殺を考えるほどの壮絶ないじめを経験。生きる希望をも失いかけていた時に、テレビのお笑いの世界に救われたのがきっかけで、お笑いの世界に飛び込みました。

- 一 期日 令和5年12月2日（土）  
13時30分～15時30分
- 二 会場 山北町立生涯学習センター多目的ホール
- 三 演題 「なぜ、いじめはなくなるらないの？  
～元いじめられっ子の落語家からのメッセージ～」

四 講師 桂 ぼんば娘 氏



【第125号出典・参考文献】  
・ハンセン病の向こう側（厚生労働省）  
・人権の擁護（法務省人権擁護局）  
・神奈川県教育委員会「かながわモード」  
・厚生労働省 12月1日は「世界エイズデー」



## フレイル予防に取り組みましょう！

### フレイルって・・・？

「フレイル」とは、加齢に伴い筋力や認知機能が低下したり、閉じこもりがちになったりした状態のことです。語源は英語の「Frailty（虚弱）」で、多くの高齢者はフレイルを経て介護が必要な状態へ進みます。そのため、フレイルを予防することはとても大切です。

### フレイル予防のための3つの柱

#### ①食事

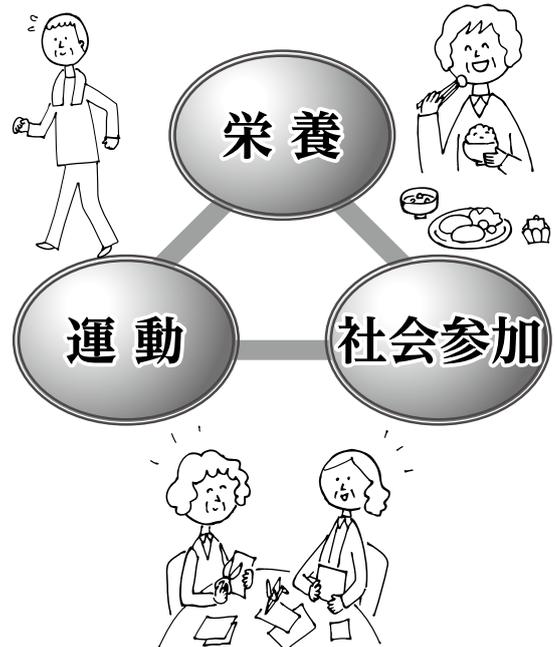
体を作るうえで大切なたんぱく質が多く含まれる、肉・魚・大豆などの食材を積極的に摂取しましょう。

#### ②適度な運動

1回30分以上の運動を週2回以上行うことを目安にしましょう。継続することで予防・改善につながるの、楽しみながら行うことを心がけましょう。

#### ③社会参加

趣味の合う仲間と定期的集まったり、興味のあるボランティア活動に参加したりしてみましょう。また、無理のない範囲で働いてみることも良いとされています。



### フレイルサポーターが活動しています

「フレイルサポーター」とは、フレイルかどうかを見極めるための「フレイルチェック測定」やフレイル予防に関する相談・情報提供などの活動のため、養成講座を受講された方々です。

昨年度は、介護予防教室にてフレイルチェック測定会を実施しました。今年度も計画に基づき測定会などを実施する予定です。フレイルチェック測定やフレイルサポーターに興味のある方は、保険健康課保険年金班にお問い合わせください。



【問合せ】 保険健康課保険年金班（電話）75-3642

心の豊かさは学びから  
あなたも生涯学習活動に参加してみませんか

# 生涯学習センター通信 No.116

編集発行 山北町立生涯学習センター 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1301-4 ☎0465(75)3131 Fax0465(75)3030

## クリスマスもみの木コンサート を開催します♪

**開催日時** 12月10日(日) 15:00~17:00

### 出演者募集中!

申込みをお待ちしております♪

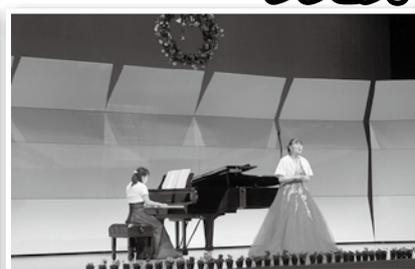
生涯学習センターにて「クリスマス もみの木コンサート」を開催します。  
また、当日一緒に歌ってくださる出演者を現在募集しています。

- 場 所** 多目的ホール  
(練習は、3階視聴覚ホールまたは美術工芸室で行います。)
- 内 容** コーラスやミュージックベルの演奏など
- 曲 目** もみの木・もろびとこぞりて・聖夜・ハレルヤ など
- 練習日時** 11月18日(土)・11月25日(土)  
12月 2日(土)・12月 9日(土)  
ミュージックベル(幼児から小学生対象)  
10:00~12:00  
コーラス(大人対象)  
18:00~20:00

初めての方も  
大歓迎!!  
みんなで楽しく  
歌いましょう♪

毎年大人気のサンタさんの  
マジックショーも開催!

サンタさんからの  
プレゼントもあるよ!



※申込み・練習などの問合せは生涯学習センター事務局Tel(75)3131までご連絡ください。

## 教室案内

※11月4日(土)から受付をします。定員になりしだい締め切りとなります。

### 手芸教室

この教室で作成した作品は来年の吊るし雛飾り展に合わせ、生涯学習センター1階ロビーで展示をします。手芸教室は3回開催で、1回のみ参加も可能ですのでぜひご参加ください。

**日時** 第1回：11月22日(水) 13:30~15:30  
第2回：11月30日(木) 13:30~15:30  
第3回：12月14日(木) 13:30~15:30

**場所** 美術工芸室 **対象** 一般 **定員** 20名

**講師** 山北婦人会

**参加費** 第1回850円(別途色紙掛が必要な方は+700円)  
第2回900円、第3回1,450円

**持ち物** ボンド、ハサミ、目打ち、小箱(お菓子の空き箱など。)お手ふき、竹串またはつま楊枝

第1回



第2回



第3回



お申し込みは  
こちらからも  
できます→



### 木の実のリース作り教室

シダーローズ、ドイツウヒ等を使った木の実のリースを作ります。

**日時** 11月29日(水) 9:30~12:00

**場所** 美術工芸室 **対象** 一般

**講師** 福住 亜哉 さん **参加費** 1,000円

**持ち物** 剪定はさみ、汚れても良い服装でお越しください

お申し込みは  
こちらからも  
できます→



教室についての申込み、問合せについては生涯学習センター事務局 Tel (75) 3131までどうぞ!  
また、申込みは町ホームページの申込みフォームからできます。



## お知らせ

### ▶ やまきたシアターアニメ上映会

ご家族、お友達とご一緒にぜひお越しください!

**上映タイトル** 白雪姫

**日時** 11月18日(土)  
14:00~15:30

**場所** 3階 視聴覚ホール

風船  
もらえるよ♪



information

### ロビーコンサート ~バロックアンサンブルの世界~

バロックバイオリンやビオラ・ダ・ガンバ、トラベルソ等の古楽器による演奏をお楽しみください。

**日時** 11月19日(日) 13:00~14:30

**場所** ホワイエ

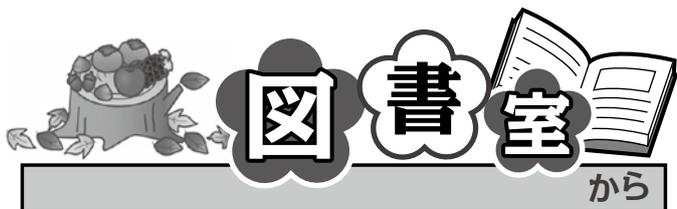
**曲目** イタリア・ドイツ・フランスのバロック音楽を中心に作曲家テレマン等の曲をお届けします。

**出演** 足柄415(よいこ)の会



各教室での活動写真を撮影させていただくことがあります。

また、撮影した写真は広報や町ホームページ、SNSに掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。



☆ 新着本案内 ☆

◆ 一般書

書名	著者名等
からさんの家 伽羅の章	小路 幸也
●70代女性と彼女の家に下宿する 個性的な面々との生活を描く家族小説	
鏡の国	岡崎 琢磨
●ミステリー作家の遺稿が見つかり 出版準備が進んでいた中 削除された部分があるという	
トランク	林 芙美子
●大陸への希望・敗戦体験 旅を愛した作家が満州・欧州等を描く	
ナポレオン街道 可愛い皇帝との旅	伊集院 静
●著者がナポレオン街道を実際に旅しながら 人間ナポレオンを紐解く紀行文	
線状降水帯(極端気象シリーズ6)	小林 文明
●集中豪雨の元凶に迫る。線状降水帯の歴史 発生の謎を解説	

ほか

◆ 児童書

書名	著者名等
ティーカップ	マット・オットリー
●ふるさとで暮らせなくなった子がティーカップに土を入れてポートをこぎだした…	
いもほりセブン	ふくだ いわお
●焼き芋屋になった芋ほりセブンがあらわれ 子どもたちの芋ほり行事を盛り上げます	
ここにいるよ	鈴木 まもる
●庭の中でたくさん虫を見つけたけどみんなどこかにいっちゃった。でも本当はいるんだよ	
赤いめんどり	アリソン・アトリー
●ひとりぼっちのおばあさんのところに 不思議な力をもつ赤いめんどりがやってきて…	
不思議な図書館とてごわい神話	廣嶋 玲子
●あなたの知らない世界で 世界のすべての物語を守っているのは 不思議な図書館の司書	

ほか

読書スタンプを集めよう!



読書週間をはさんだ10/21~11/19に図書室で本を借りると、『読書スタンプ』を押しています。

スタンプがたまると、プレゼントをお渡しする「読書スタンプを集めよう!」を実施中です。詳しくはカウンターまで、お声をかけてください。

おはなしボランティア「ポケット」による  
おはなし会

●日程・内容

11月18日(土) 担当:ツバメ号  
パネルシアター

『うんちしたのはだれよ』ほか

●時間 10:30~11:00

●場所 児童コーナー(図書室内)

※申込みの必要はありません。  
時間までにお越しください。  
※毎月第3土曜日に開催します。



11月・12月のコーナー本  
『本といっしょに旅に出よう』

心地よい秋の夜長は、普段読めない名作や読み応えのある作品を読むチャンスです。今回は、旅の本をテーマに約150冊選びました。

他にも、「山北町の祭礼」に関する特設コーナーや山北中学校生徒作成のポップ展示による本の紹介コーナーも設けています。

秋の夜長は、日ごろ読まないジャンルの本を手取るよい時期です。じっくり読んでみるのもよいと思います。

山北中学校生徒による  
ポップ展示 11月末まで



山北中学校の生徒たちが、自分が読んだ本の中で、おすすめしたいことをポップにまとめて紹介しています。ぜひ、ごらんください。

# 行事予定 Schedule

\* 都合により内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

11月	催し物名	場所	開始時刻	対象	主催者・問合せ
2 木	やまきた町民文化祭展示発表会	多目的ホール	9:00	自由	山北町文化団体連絡協議会
3 金					
4 土					
4 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
11 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
12 日	やまきた町民文化祭芸能発表会	多目的ホール	13:30	自由	山北町文化団体連絡協議会
15 水	酒匂川写真展(～21日)	1階ロビー	13:00	自由	環境課
18 土	ジュニアコーラス(もみの木コンサート練習)	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
	やまきたシアターアニメ上映会	視聴覚ホール	14:00	自由	生涯学習センター
	もみの木コンサート練習(大人)	視聴覚ホール	18:00	申込者	生涯学習センター
19 日	ロビーコンサート	1階ホワイエ	13:00	自由	生涯学習センター
22 水	手芸教室(第1回)	美術工芸室	13:30	申込者	生涯学習センター
25 土	ジュニアコーラス(もみの木コンサート練習)	視聴覚ホール	9:00	申込者	生涯学習センター
	もみの木コンサート練習(大人)	視聴覚ホール	18:00	申込者	生涯学習センター
29 水	特定失踪者パネル展(～12月5日12時)	1階ロビー	9:00	自由	生涯学習課
	木の実のリース作り教室	美術工芸室	9:30	申込者	生涯学習センター
30 木	手芸教室(第2回)	美術工芸室	13:30	申込者	生涯学習センター

## 休館日

※生涯学習センター(図書室を含む)は、年末年始を除く祝日も開館しております。

※  は休館日、 は祝日。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

## 町民文化祭を開催します!

主催：山北町文化団体連絡協議会

後援：山北町・山北町教育委員会

### 展示発表会

日時：11月2日(木)～4日(土) 9:00～17:00(4日は15:00まで)

内容：書道、生け花、お茶席、盆栽、写真、俳句、ちぎり絵、絵画、園児・小中学生作品など

### 芸能発表会

日時：11月12日(日) 13:30～16:30(開場13:00)

内容：吹奏楽やピアノなどの演奏、フラダンス、コーラス、大型紙芝居など



## まなび室休室のお知らせ

**11月12日(日)は館内事業のため、まなび室は使用できません。**

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

## おぐやみ申し上げます

地区	氏名	性別	年齢	世帯主(敬称略)
萩原	谷井 武	(男)	90歳	本人
根下	五十嵐 忠治	(男)	93歳	〃
下本村	萩野 昇	(男)	91歳	〃
村雨	中戸川 至	(男)	94歳	〃
山市場	加藤 ツネ子	(女)	93歳	〃
峰下	岩井 保	(男)	82歳	〃
玄倉	杉本 孝子	(女)	89歳	〃
箒沢	田口 慶子	(女)	87歳	〃
畑	瀧本 千代子	(女)	82歳	〃
谷ヶ	武尾 トク	(女)	96歳	栄



※今回の掲載分は、令和5年9月16日から令和5年10月15日までに受付したものです。  
なお、希望された場合のみ掲載しています。

## 今月の町の動き

- 11/2~4 町民文化祭展示発表会
- 3 室生神社の流鏝馬
- 12 町民文化祭芸能発表会
- 18 西丹沢もみじ祭り  
(千人鍋)
- 23 山北町産業まつり
- 26 丹沢湖マラソン大会



### 町の人口と世帯 (10月1日 現在)

		( )内は前月比
男	4,653人	(-4人)
女	4,815人	(-2人)
計	9,468人	(-6人)
世帯数	4,223世帯	(+2世帯)



### 9月の降雨量

山北	179mm (598mm)
三保	152mm (526mm)

### 9月の平均気温

山北	26.5°C (24.5°C)
三保	24.8°C (23.0°C)

※( )内は令和4年の数値

不定期  
掲載

## 第4回 歴史・文化から学ぶ山北

不定期で山北の歴史・文化を紹介していきます。第4回目は、町の民俗文化財について紹介します。

### 山北町の民俗文化財

ユネスコ無形文化遺産に登録された「山北のお峰入り」の記念公演が10月8日に開催されましたが、それ以外にも山北町には古くから伝わる民俗文化財があります。

### ○ 室生神社の流鏝馬

毎年11月3日の室生神社の例大祭に行われています。農家の人々によって受け継がれていた時期もあり、かつては的の当たり矢によって翌年の稲作を占う神事として行われていました。

### ○ 世附の百万遍念仏

南北朝時代に後醍醐天皇が都から落ち延び、世附で亡くなったため始まったという伝承が残っています。長さ9mの大数珠を巨大な滑車に取り付けて、回転させながら念仏を唱える方法で行います。

### ○ 川村囃子、白旗神社祭り囃子

川村囃子は山北・岸地区に、白旗神社祭り囃子は谷ヶ地区に伝えられています。川村囃子は江戸時代の末期ごろに小田原市から伝わり、白旗神社祭り囃子は通常の祭り囃子と異なる曲目を伝えることから、江戸系統以外の囃子である可能性も考えられています。

「参考文献」歴史・文化から学ぶ わたしたちの山北

※次回は、1月号に掲載予定です。

## 町内の災害等出動状況

9月1日から9月30日まで(小田原市消防本部)

火災 2件

救急 63件

救助 1件





### 今月の表紙



### 「継承される伝統」

今月号の表紙は、「山北のお峰入り」記念公演の様子です。色鮮やかな万燈と、それに続く「ほろかご」を演じる子どもたち。幅広い年代の演者が入り混じる演技に、長い年月を継承された伝統と、それをさらにつないでいこうとする皆さんの思いが感じられました。

## 川村小学校5年生の稲刈り体験

10月10日、川村小学校5年生の児童が今年も稲刈りを体験しました。児童たちは山北地区地域づくり委員会の皆さんから方法を教えていただきながら、2人1組で稲を刈り進めていました。

今回の稲刈り体験では、田植え体験に続き、岸幼稚園の園児が見学に訪れました。園児たちは稲を刈る児童に興味津々な様子で、児童が刈った稲を園児が運ぶ手伝いをするなど、田んぼには終始笑顔があふれていました。



協力して稲を刈り進めます



地域づくり委員会の方からコツを教わります



稲、刈れました！



お兄さんの作業に興味津々！

町内のこども園・保育園・幼稚園の園児の様子を紹介していきます。

### 岸幼稚園

わくわく！ドキドキ！  
をプレゼント！！

あずき 小豆をたくさん  
収穫しました！



どうやって食べるか、相談中です！

影って不思議で面白い！  
影絵のシルエット  
クイズは大人気でした♪



敬老の日に向けて、  
気持ちを込めて  
手紙をかいたね♪



初！メダカすくい！  
般若院さんからいただきました♪



5年生とかかしを立てて行ったよ。  
かかしさんお米を守ってね！

秋の自然たっぷり！河村城跡！